

令和6年茨城県二級水系流域治水協議会 議事概要

1 日 時：令和6年5月29日（水）13：30～15：00

2 場 所：茨城県高萩工事事務所大会議室

3 出席者：協議会構成員及びオブザーバー（出席者名簿参照）

4 議 題

（1）令和6年度における流域治水に係る取組予定について（協議事項）

（2）災害の復旧状況について（報告事項）

（3）維持管理の実施状況（土砂浚渫・樹木伐採など）について（報告事項）

その他）茨城県二級水系流域治水協議会規約改定（案）について

5 議事概要

（1）令和6年度における流域治水に係る取組予定について（協議事項）

各関係者の取組予定について内容を確認し、資料のとおり公表することとする。

（2）災害の復旧状況について（報告事項）

（3）維持管理の実施状況（土砂浚渫・樹木伐採など）について（報告事項）

出水期を迎えるにあたり、各河川管理者による災害復旧及び維持管理の進捗状況に関係者で確認した。

その他）茨城県二級水系流域治水協議会規約改定（案）について

各市村の農林関係部局を幹事会構成員として追加する改定（案）について、説明を行った。（次回協議会にて諮問予定）

○出席者からのご意見

- ・これまで経験したことのない浸水被害を目の当たりにし、命を守る対策が最優先であると痛感した。避難所などを事前に準備するなどの対策が重要となる。
- ・流域治水や本協議会の取組について、ホームページや市報などにより市民の方々に積極的に情報を発信していくべき。
- ・流域治水の取組として田んぼダムも大事だが、まずは浚渫など河川管理者が行う対策についてもしっかりと進めていってほしい。
- ・田んぼダムは、通常の水管理に加え、水田に降った雨を一時的に貯め、排水路や河川にゆっくり排水する、営農に影響を及ぼすことのない取組である。農家のご理解をいただきながら普及していきたいので、市町村に協力をお願いしたい。

以上